

# 2015年度成果物抜粋 【タスク定義と達成度指標WG】

---

ITスキル研究フォーラム  
「タスク定義と達成度指標ワーキンググループ」

# iCDによるタスク定義(説明文)と設問 例1:事業戦略把握・策定支援、IT製品・サービス戦略策定 **iSRF**

N	タスク大分類コード	タスク大分類	タスク中分類コード	タスク中分類	設問	タスク小分類コード	タスク小分類
1	ST-010	事業戦略把握・策定支援	ST-010-010	要求(構想)の確認	企業内外の環境情報収集、分析、課題抽出により企業が推進すべき方向や目標を明確化する。 経営課題解決の為、企業内外の環境情報収集、分析、課題抽出し企業が推進すべき方向や目標を把握するとともに文書化する。	ST-010-010-010	経営要求の確認
					上段:設問 下段:説明文	ST-010-010-020	経営環境の調査・分析と課題の抽出
			ST-010-020	新ビジネスモデルへの提言	経営戦略や事業戦略にITを活用する観点での新たなビジネスモデル策定に対して、革新的な事業変革を提言する。 業界動向調査・分析を基に、経営戦略や事業戦略にITを活用する観点での新たなビジネスモデル策定に対してITの活用、及びその事例などを元に革新的な事業変革を提言する。また資源配分面からの助言、技術革新が影響を及ぼす範囲を説明する。	ST-010-020-010	業界動向の調査・分析
						ST-010-020-020	ビジネスモデル策定への助言
			ST-010-030	事業戦略の実現シナリオへの提言	課題とリスクを洗い出し、解決への現実的な手段とその成果指標を設定する。 顧客の課題、リスクを洗い出し顧客の予算に見合った実現可能な提言を行う。解決に至るまでのチェックポイントや評価手法など合わせて提言し、新たな気づきや更なる改善を試みる。	ST-010-030-010	実現可能性の確認
						ST-010-030-020	全社戦略の展開における活動・成果指標の設定
						ST-010-030-030	課題とリスクの洗い出し
						ST-010-030-040	経費算予算の算出
2	ST-020	IT製品・サービス戦略策定	ST-020-010	市場動向の調査・分析・予測	市場動向を把握しターゲットマーケットとそのビジネス規模を想定する。 市場全体の中での自社、自社製品、サービスの状況を把握し今後の市場動向などを考慮のうえ自社方針、製品、サービスのターゲットを選定する。	ST-020-010-010	市場機会発見と選択
						ST-020-010-020	ターゲット市場のビジネスチャンス分析

# iCDによるタスク定義(説明文)と設問 例2:システム要件定義・方式設計(一部)

No.	タスク大分類コード	タスク大分類	タスク中分類コード	タスク中分類	設問	タスク小分類コード	タスク小分類
5	DV-010	システム要件定義・方式設計	DV-010-010	システム化要件定義	ユーザの課題を解決するシステム化要件を定義する。 ユーザが抱える課題やニーズを解決するシステム化の要件を明確にし、システム実現のための機能要件や非機能要件を定義する。そしてシステム化要件を文書化して、関係者の同意を得る。	DV-010-010-010	システム化の対象と目的の決定
						DV-010-010-020	要求事項の調査と分析
						DV-010-010-030	機能要件の定義
						DV-010-010-040	非機能要件の定義
						DV-010-010-050	システム化要件の文書化とレビュー
			DV-010-020	システム化要件定義 (Webサイト)	対象Webサイトの要件を定義する。 既存Webサイトの現状を把握し、対象Webサイトの要件を定義する。この際にWeb固有の要件について検討していること。	DV-010-020-010	現状把握
						DV-010-020-020	対象Webサイトの要件定義
			DV-010-030	システム方式設計	システム化要件を実現するためのシステム方式を定義する。 システム方式の仕様を設計し、その仕様に基づき、適用製品・技術の評価と選定を行う。その結果としてのシステム方式設計を文書化し、レビューする。	DV-010-030-010	システム方式の設計
						DV-010-030-020	適用製品・技術の評価と選定
						DV-010-030-030	システム方式設計の文書化とレビュー
			DV-010-040	システム方式設計 (ソフトウェア製品)	システム化要件を実現するためのシステム方式を定義する。 ソフトウェア製品におけるシステム方式の仕様を設計し、その仕様に基づき、適用製品・技術の評価と選定を行う。その結果としてのシステム方式設計を文書化し、レビューする。	DV-010-040-010	システム方式の設計

# iCDによるタスク定義(説明文)と設問 例3:アプリケーションシステム開発(一部)

No.	タスク大分類コード	タスク大分類	タスク中分類コード	タスク中分類	設問	タスク小分類コード	タスク小分類
9	DV-050	アプリケーションシステム開発	DV-050-010	ソフトウェア要件定義	システム開発のための機能要件、非機能要件、各インタフェースや概念データモデルを定義する。  システム構築のためのビジネスプロセスを定義し、機能要件、非機能要件を定めるとともに、ユーザビリティを考慮したユーザインタフェース、サブシステム間や他システムとのインタフェース要件を規定・評価する。また、パッケージ利用時はフィット&ギャップ分析をする。	DV-050-010-010	機能要件と非機能要件の定義
						DV-050-010-020	インタフェース要件の定義
						DV-050-010-030	概念データモデルの作成
						DV-050-010-040	ソフトウェア要件の評価
						DV-050-010-050	パッケージ利用時のフィット&ギャップ分析
			DV-050-020	ソフトウェア方式設計	ソフトウェア要件定義に基づき、ソフトウェアコンポーネントおよびインタフェースの方式設計、論理データモデル、コードの設計を行う。  ソフトウェア要件定義で定義された要件を基に、ビジネスプロセスをソフトウェアコンポーネントに分割し、コンポーネントの方式設計、インタフェースの方式設計、論理データモデル設計、コードの設計を行う。パッケージカスタマイズの場合は、その方針を決定する。	DV-050-020-010	ソフトウェアコンポーネントの方式設計
						DV-050-020-020	インタフェースの方式設計
						DV-050-020-030	論理データベース設計(論理データモデルの作成)
						DV-050-020-040	コード設計
						DV-050-020-050	データサービスを活用した設計

# iCDによるタスク定義(説明文)と設問 例4:プロジェクトマネジメント(一部)

タスク大分類コード	タスク大分類	タスク中分類コード	タスク中分類	設問	タスク小分類コード	タスク小分類
18	DV-140	プロジェクトマネジメント	DV-140-010	プロジェクト立ち上げ	DV-140-010-010	プロジェクト企画書の作成
				プロジェクト企画書を作成し、プロジェクトの初期要求として確定する。 プロジェクトの目的、目標、成果物、期限、マイルストーン、体制、資源などを明らかにしたプロジェクト企画書を作成し、プロジェクトの初期要求として確定する。プロジェクト企画書をもとにプロジェクトマネージャーを任命しプロジェクトを立ち上げる。		
					DV-140-010-020	プロジェクト企画書の申請と説明
					DV-140-010-030	プロジェクト企画書の完成
			DV-140-020	プロジェクト計画策定	DV-140-020-010	スコープ計画の策定
				プロジェクト企画書をもとに、プロジェクト計画書を作成する。 プロジェクト企画書をもとに、プロジェクトの方針、スコープを明らかにしプロジェクト計画書を作成する。実現可能性を確認しながら、主要な作業項目や必要時間をもとに期限やマイルストーンを定めたスケジュール計画、主要な資源と根拠および調達方法、必要な金額と時期をきめた費用の予算計画、品質方針と品質基準や体制を定めた品質保証計画を作成する。さらにプロジェクト遂行に必要なコミュニケーション計画やリスク管理計画書を作成する。		
					DV-140-020-020	プロジェクト方針の決定
					DV-140-020-030	スコープの定義
					DV-140-020-040	スケジュール計画の策定
					DV-140-020-050	資源計画の策定

# 達成度指標改定案 例1:「マーケティング」(Lv5~7)

マーケティング		→変更赤字	区分	下記区分指定領域に 回数:0年数の場合:1を設定してください。					
レベル	活動局面	役割・責任範囲	品質条件	実績回数	区分指定	0	複雑性要件	必要条件数	サイズ
7	顧客ニーズに対応した、企業、事業、製品及びサービスの市場動向の予測、分析、事業戦略、販売戦略、実行計画、資金計画等ビジネス戦略の企画及び立案に就いて	プロジェクト全体の責任者 顧客ニーズに対応した、企業、事業、製品およびサービスの市場動向の予測、分析、事業戦略、販売戦略、実行計画、資金計画等ビジネス戦略の企画および立案におけるマーケティングマネジメントの全体責任者	投資効果、新規性、顧客満足度を満足する市場動向の予測、分析、事業戦略、販売戦略、実行計画、資金計画等ビジネス戦略の企画および立案、および、販売チャネル戦略、プロモーション戦略の企画・立案	計3回以上	設定値 レベル7相当を	1 1回以上	国際的なマーケティング(文化的、社会的並びに、国際的、政治的に厳しい環境) 世界的にも先進的なマーケティング 複雑な競合関係環境 市場変化の激しい環境 多様な顧客ニーズ環境 新規市場 新規製品群、サービス群 顧客維持型、顧客開拓型マーケティングの混在環境 複雑な戦略、手段が必要とされるマーケットコミュニケーション	最高 9 項目以上 最低 3 項目以上	業界トップのマーケットシェアの製品またはサービス
6	顧客ニーズに対応した、企業、事業、製品及びサービスの市場動向の予測、分析、事業戦略、販売戦略、実行計画、資金計画等ビジネス戦略の企画及び立案に就いて	プロジェクト全体の責任者 顧客ニーズに対応した、企業、事業、製品およびサービスの市場動向の予測、分析、事業戦略、販売戦略、実行計画、資金計画等ビジネス戦略の企画および立案におけるマーケティングマネジメントの全体責任者	投資効果、新規性、顧客満足度を満足する市場動向の予測、分析、事業戦略、販売戦略、実行計画、資金計画等ビジネス戦略の企画および立案、および、販売チャネル戦略、プロモーション戦略の企画・立案	計3回以上	設定値 レベル6相当を	1 1回以上	国際的なマーケティング(文化的、社会的並びに、国際的、政治的に厳しい環境) 世界的にも先進的なマーケティング 複雑な競合関係環境 市場変化の激しい環境 多様な顧客ニーズ環境 新規市場 新規製品群、サービス群 顧客維持型、顧客開拓型マーケティングの混在環境 複雑な戦略、手段が必要とされるマーケットコミュニケーション	最高 6 項目以上 最低 2 項目以上	業界トップ10のマーケットシェアの製品またはサービス
5	顧客ニーズに対応した、企業、事業、製品及びサービスの市場動向の予測、分析、事業戦略、販売戦略、実行計画、資金計画等ビジネス戦略の企画及び立案に就いて	プロジェクトのうち主要サブプロジェクトの責任者 顧客ニーズに対応した、企業、事業、製品およびサービスの市場動向の予測、分析、事業戦略、販売戦略、実行計画、資金計画等ビジネス戦略の企画および立案におけるマーケティングマネジメントの責任者	投資効果、新規性、顧客満足度を満足する市場動向の予測、分析、事業戦略、販売戦略、実行計画、資金計画等ビジネス戦略の企画および立案、および、販売チャネル戦略、プロモーション戦略の企画・立案	計3回以上	設定値 レベル5相当を	1 1回以上	国際的なマーケティング(文化的、社会的並びに、国際的、政治的に厳しい環境) 世界的にも先進的なマーケティング 複雑な競合関係環境 市場変化の激しい環境 多様な顧客ニーズ環境 新規市場 新規製品群、サービス群 顧客維持型、顧客開拓型マーケティングの混在環境 複雑な戦略、手段が必要とされるマーケットコミュニケーション	最高 5 項目以上 最低 2 項目以上	自社内トップのマーケットシェアの製品またはサービス

# 達成度指標改定案 例2:「ITアーキテクト」(Lv5~7)

ITアーキテクト			→変更赤字	区分	下記区分指定領域に 回数の場合:0 年数の場合:1を設定してください。		全て確定する				
レベル	責任性			複雑性			サイズ				
	活動局面	役割・責任範囲	品質条件	実績回数	区分指定	0	複雑性要件	必要条件数			
7	ソリューションの 枠組み策定、ソ リューションアー キテクト設計 局面から、サービ ス開始までのプロ ジェクト全局面に おける	プロジェクト全体の 技術責任者	要求された品質(機能 性、信頼性、移植性等)を 満足する情報システム全 体のITアーキテクト設計	計3回以上	設定値 レベル7相当	1 1 回以上	国際的にも適用する特性を持つアーキテクト だった 機能性要求に対して高度な設計が必要だった 信頼性要求に対して高度な設計が必要だった 使用性要求に対して高度な設計が必要だった 効率性要求に対して高度な設計が必要だった 保守性要求に対して高度な設計が必要だった 移植性要求に対して高度な設計が必要だった 上記要求間に複雑な依存関係が存在し、最適化 された設計が必要だった コンポーネントおよびコンポーネント間のインタ フェースの数が多くシステム構造が複雑だった トラフィック量またはデータ量が多くデータの制御 および管理技術が高度だった 一般化された技術で解決できない要求に対して先 進的で実装の少ない技術を採用した	最高 11 項目以上  最低 8 項目以上	ピーク時の要員数が500人以上のプロジェクト		
		情報システム全体の 技術責任者									
6	ソリューションの 枠組み策定、ソ リューションアー キテクト設計 局面から、サービ ス開始までのプロ ジェクト全局面に おける	プロジェクト全体の 技術責任者	要求された品質(機能 性、信頼性、移植性等)を 満足する情報システム全 体のITアーキテクト設計	計3回以上	設定値 レベル6相当	1 1 回以上	機能性要求に対して高度な設計が必要だった 信頼性要求に対して高度な設計が必要だった 使用性要求に対して高度な設計が必要だった 効率性要求に対して高度な設計が必要だった 保守性要求に対して高度な設計が必要だった 移植性要求に対して高度な設計が必要だった 上記要求間に複雑な依存関係が存在し、最適化 された設計が必要だった コンポーネントおよびコンポーネント間のインタ フェースの数が多くシステム構造が複雑だった トラフィック量またはデータ量が多くデータの制御 および管理技術が高度だった 一般化された技術で解決できない要求に対して先 進的で実装の少ない技術を採用した	最高 7 項目以上  最低 4 項目以上	ピーク時の要員数が50人以上500人未満のプロジェクト		
		情報システム全体の 技術責任者									
5	ソリューションの 枠組み策定、ソ リューションアー キテクト設計 の局面における	プロジェクトのうち 主要サブプロジェ クトの責任者	要求された品質(機能 性、信頼性、移植性等)を 満足するアプリケーション 領域のITアーキテクト 設計	計3回以上	設定値 レベル4相当	1 1 回以上	機能性要求に対して高度な設計が必要だった 信頼性要求に対して高度な設計が必要だった 使用性要求に対して高度な設計が必要だった 効率性要求に対して高度な設計が必要だった 保守性要求に対して高度な設計が必要だった 移植性要求に対して高度な設計が必要だった 上記要求間に複雑な依存関係が存在し、最適化 された設計が必要だった コンポーネントおよびコンポーネント間のインタ フェースの数が多くシステム構造が複雑だった トラフィック量またはデータ量が多くデータの制御 および管理技術が高度だった 一般化された技術で解決できない要求に対して先 進的で実装の少ない技術を採用した	最高 4 項目以上  最低 2 項目以上	ピーク時の要員数が10人以上50人未満のプロジェクト		
		ソリューションの枠 組み策定、ソリュー ションアーキテ クト設計の局面に おける情報シス テム技術責任者									
		チームのリーダー					機能性要求に対して高度な設計が必要だった 信頼性要求に対して高度な設計が必要だった		ピーク時の要員数が10人未満のプロジェクト		

# 達成度指標改定案 例3:「カスタマーサービス」(Lv5~6)

カスタマーサービス		→変更赤字	区分	下記区分指定領域に 回数:0 年数:0 年数:1を設定してください。		全て確定する			
レベル	責任性		複雑性						
	活動局面	役割・責任範囲	品質条件	実績回数	区分指定	0	複雑性要件	必要条件数	
7				設定値 レベル7相当 を				最高 項目以上 最低 項目以上	
6	開発および運用、 保守の局面にお ける	カスタマーサービス 責任者	社内外の各部門や顧客と 連携を取りカスタマー サービスマネジメント又は施設 インフラの可用性、安全 性、保守容易性、関連法 規・基準等を満足するIT 関連ファシリティのマーケ ティング、設計、施工管 理、施工実施、保全活動 を	設定値 レベル6相当の複 雑性、サイズ を	3	3 年以上	クロスプラットフォームで稼動するシステム  マルチベンダシステム環境  先進的で、全く新しい或いは使用実績の少ないテ クノロジを使用したシステム  ミッションクリティカルなシステム  24時間365日の連続稼動が要求され、変更、保 守、障害回復に専門性が必要なシステム  全国規模のシステム(ネットワーク、分散拠点)  ミッションクリティカルなシステムの付帯設備  24時間365日の連続稼動が要求され変更、保 守、障害回復に専門性  拠点数が多く、ネットワークの構造も複雑  複雑な要件に基づく防災、防犯対策	最高 10 項目以上          最低 2 項目以上	全国または海外に展開している大規模ユーザ、社会インフラ関連 の特定業界又はそれらに相当するユーザを担当又は5箇所以上 または5,000㎡以上のコンピュータールームの付帯設備管理、運 営、または300拠点以上の大規模ネットワークに対する構築・運 用・保守または5,000㎡以上のデータセンタ(1箇所以上)に於けるIT関連 ファシリティ活動、付帯設備管理、運営または上記複雑 性の3項目以上に該当し、3~4箇所または2,000㎡以上5,00 0㎡未満のコンピュータールームの付帯設備管理、運営、または10 0拠点以上 300拠点未満の中規模ネットワークに対する構築・ 運用・保守
5	開発および運用、 保守の局面にお ける	プロジェクトの責任 者	ハードウェア又はソフト ウェアに関する専門性を 有し社内外の各部門と連 携を取り、ハードウェア又 はソフトウェア導入、障害 修理、ハードウェア又はソ フトウェア予防保守、カス タマーサービスマネジメント 又は施設インフラの可用 性、安全性、保守容易 性、関連法規・基準等を 満足するIT関連ファシリ ティのマーケティング、設 計、施工管理、施工実 施、保全活動を	設定値 レベル5相当の複 雑性、サイズ を	1	3 年以上	クロスプラットフォームで稼動するシステム  マルチベンダシステム環境  先進的で、全く新しい或いは使用実績の少ないテ クノロジを使用したシステム  ミッションクリティカルなシステム  24時間365日の連続稼動が要求され、変更、保 守、障害回復に専門性が必要なシステム  全国規模のシステム(ネットワーク、分散拠点)  ミッションクリティカルなシステムの付帯設備  24時間365日の連続稼動が要求され変更、保 守、障害回復に専門性  拠点数が多く、ネットワークの構造も複雑  複雑な要件に基づく防災、防犯対策	最高 6 項目以上          最低 2 項目以上	広域地域全体、特定業界のユーザ全体又はそれらに相当する ユーザを担当又は3~4箇所または2,000㎡以上5,000㎡未 満のコンピュータールームの付帯設備管理、運営、または100拠点 以上300拠点未満の中規模ネットワークに対する構築・運用・保 守又は5,000㎡未満のデータセンタ(1箇所以上)に於けるIT関 連ファシリティ活動、付帯設備管理、運営



# 達成度指標改定案 例4:「ITサービスマネジメント」(Lv5~7)

ITサービスマネジメント →変更赤字		区分	下記区分指定領域に 回数:0 年数の場合:1を設定してください。			全て確定する			
レベル	活動局面	役割・責任範囲	品質条件	経験年数	区分指定	1	複雑性要件	必要件数	サイズ
7	ITサービスマネジメントの計画、実施の局面において、	プロジェクト全体の責任者  顧客に対してITサービスマネジメント全体の責任者として安定稼働の責任を有するとともにITサービスマネジメントチームをリードできる。	サービスレベルアグリーメントに基づき、ITサービスマネジメントにおける顧客満足度、安全性、信頼性、効率性を保証しつつ、最適コストでのサービス提供を	計3年以上	設定値 レベル7相当の複雑性、サイズを	4 4 年以上	国際的な運用管理(文化的、社会的並びに、国際的、政治的に厳しい環境)→この項目は必須 世界的にも先進的な運用管理 高度な運用要件(パフォーマンス要件、セキュリティ要件、技術的要件、稼働運用要件) 高度な基盤要件(マルチプラットフォーム、マルチベンダ、全体最適) 高度なシステムリスク(機密性、完全性、可用性に關し社会に影響を与える信頼システム) 体制(複雑な協業関係、複数の関係部門) 複雑な契約条件または完了条件	最高 7 項目以上  最低 3 項目以上	管理する要員数が250人以上または年間契約金額25億円以上
6	ITサービスマネジメントの計画、実施の局面において、	プロジェクトの責任者  顧客に対してITサービスマネジメントの責任者として安定稼働の責任を有するとともにITサービスマネジメントチームをリードできる。又はシステム管理チームの責任者としてメンバーをリードできる	サービスレベルアグリーメントに基づき、ITサービスマネジメントにおける顧客満足度、安全性、信頼性、効率性を保証しつつ、最適コストでのサービス提供を 又は共通運用基盤の設計と構築、およびIT基盤に関するシステム受入基準の作成と受入評価の経験を経験を有する。さらに障害対応、構成変更、および稼働分析を含む共通運用基盤の維持管理を	計3年以上	設定値 レベル6相当の複雑性、サイズを	4 4 年以上	国際的な運用管理(文化的、社会的並びに、国際的、政治的に厳しい環境) 世界的にも先進的な運用管理 高度な運用要件(パフォーマンス要件、セキュリティ要件、技術的要件、稼働運用要件) 高度な基盤要件(マルチプラットフォーム、マルチベンダ、全体最適) 高度なシステムリスク(機密性、完全性、可用性に關し社会に影響を与える信頼システム) 体制(複雑な協業関係、複数の関係部門) 複雑な契約条件または完了条件	最高 5 項目以上  最低 2 項目以上	管理する要員数が150人以上または年間契約金額15億円以上
5	ITサービスマネジメントの計画、実施の局面において、	プロジェクトのうち主要サブプロジェクトの責任者  ITサービスマネジメントの責任者として安定稼働の責任を有するとともにITサービスマネジメントチームをリードする	サービスレベルアグリーメントに基づき、運用管理における顧客満足度、安全性、信頼性、効率性を保証しつつ、最適コストでのサービス提供を 又は共通運用基盤の設計と構築、およびIT基盤に関するシステム受入基準の作成と受入評価の経験を経験を有する。さらに障害対応、構成変更、および稼働分析を含む共通運用基盤の維持管理を	計3年以上	設定値 レベル5相当の複雑性、サイズを	4 3 年以上	高度な運用要件(パフォーマンス要件、セキュリティ要件、技術的要件、稼働運用要件) 高度な基盤要件(マルチプラットフォーム、マルチベンダ、全体最適) 高度なシステムリスク(機密性、完全性、可用性に關し、社会に影響を与える信頼システム) 体制(複雑な協業関係、複数の関係部門) 複雑な契約条件または完了条件	最高 4 項目以上  最低 2 項目以上	管理する要員数が75人以上または年間契約金額7.5億円以上

